

学 校 名	青森県立三戸高等学校
-------	------------

令和3年度「高校から取り組む人口減少対策プロジェクト事業」
高校生が考える人口減少対策プログラム 実施希望調書

1 プランの名称

「三戸みらい創生プロジェクト」

2 学校及び地域の現状

三戸高校は定員割れの状態が続き存続の危機にある。また三戸町は青森県内の他の市町村と同様に、少子高齢化が進んでいる地域である。特に人口の社会減は顕著であり、その理由として地域に核となる産業がないことが挙げられる。

3 具体的な目標

高校生が地域の抱える課題を主体的に見つけ出し、その解決方法を探究するだけでなく、地域社会と連携をとりながら実践的な取組をすることにより、郷土愛を深め地域の発展のために貢献する意欲を育む。

4 内容・実施方法

(1) 大学訪問

地域活性化活動に取り組んでいる青森公立大学、県民の健康寿命延伸に取り組んでいる青森県立保健大学を訪問し、どのような研究と実践を行っているかについて学ぶ。(対象生徒：普通科1～3学年希望者50名)

(2) 地域連携講演会

地域活性化活動に取り組んでいる人物や団体などを講師として招き、対話的な活動を通して地域活性化活動を行う意義を深く理解する。(対象生徒：普通科3学年47名)

(3) 地域連携プロジェクト

観光・子育て・医療・産業・まちづくりなど分野ごとに、地域と連携した上で地域活性化や人口減少対策に繋がる具体的な活動を行う。(対象生徒：普通科3学年47名)

5 評価方法

生徒の自己評価および有識者（大学教員）と町役場職員からの外部評価によって行う。

6 令和3年度年次計画

5月～7月 地域連携講演会

7月～9月 大学訪問・地域連携プロジェクト

7 事業担当者

事業担当（総括） 職・氏名・校務分掌等	教諭 ・ 岩 岡 洋 ・ 3学年担任
------------------------	--------------------